



【保育理念】

心豊かな子どもを育てる

2024年1月号

社会福祉法人のゆり会
たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

年明け早々の大きな天災と事故に心が痛みます。震災によって被害に遭われた方、またその遺族の方々には深くお悔やみ申し上げます。被災された方々の不安な気持ちが少しでも癒される生活が戻りますようお祈り申し上げます。

謹んで新春をお祝い申し上げます

新しい年を迎えるという事は、心機一転、なにか希望に満ちていて、何かを始めるというわけでもないのに、すがすがしさを感じ気持ちの良いものです。子ども達にとって「新年」といわず、毎日の中に希望を持った生活をしてほしいと願ってやみません。お友達のやっていることを見たり聞いたり、しゃべったり、まねたりして、一つ一つできることがふえていく、周りのお友達に認められ、気持ちよく次の事に向う。しかし時にくやしかったり泣きたい時は、友達や大人達に支えられながら、もう一度試してみる。そして自分がされたように他者を支えていく…

【たかさごの教育：主体性 ぞう組（5才児）】

仲間の中で、自分の気持ちを伝え合い、認め合いながら、意欲や自信をつけてきた子ども達。年長組になり、それぞれ得意なこと苦手なことも認めあえる仲間として育ちあってきたことで、様々な場面で主体的に生活や遊び、活動を進めていく姿があります。

先日のクリスマスお楽しみ会では、「サンタさんに来てもらうためにどうすればいいか？」を子ども達で話し合いました。「ほいくえんのばしょがわかるように、めじるしがあればいいんじゃない？」という一人の言葉から、みんなで大きなツリーを作る事に決定。16人分の三角ツリーを合体させて、とても大きなツリーを完成させました。りす組、ひつじ組さんからも「すごいね、ぞうさん！」と沢山褒めてもらい、朝夕の送迎時間には乳児クラスの子ども達が指をさして喜んでくれたりと、園全体に楽しみな気持ちが広がりました。

そして、サンタさんに来てもらえるように手紙を送る事を話し合った時には、「わたしは、じをかくのがとくいだから、もじをかくね。」「ぼくは、せいさくすきだから、かざりをつくる。」「〇〇くんは、すうじがとくいだから、ひにちとじかんをかいて！」等など、16人それぞれが得意を発揮し、苦手な部分は補いあいながら進めていました。何かをやり遂げるために、一人では出来ない、みんなで協力し、話し合い考えて、ドキドキわくわくしながら主体的に自分たちで決めていった子どもたちのエピソードの1つです。

日々の中で、子ども達が関心をもって、自分で考えたり、誰かと一緒に考えたり、気づいたことは、一日の中で振り返る時間を大切にしてきました。その事で、生活や遊び、活動に主体的に関わり子ども達が学びに向かう基礎が育まれています。困ったことがあったら、困っていることを伝えたり、友達と協力して解決したり、これから的人生を自分が主体的

【缶マフラーを編んでます】

毎年ぞう組（5才児）の子ども達は、粉ミルクの缶を再利用した編み機を使って、マフラーを作っています。

毛糸を指で一目ひとめ引っ掛け、編んでいきます。

根気のいる仕事ですが、子ども達も楽しみに取組んでいます。

ひと玉編み上げると素敵なマフラーになります。



【1月生まれのおともだち、お誕生日おめでとう！】

園内の全体掲示板でご紹介しています。うさぎ、りす、ひつじ、ぞう組の誕生会はご家族も見学できます。



2024年1月	
1 月	休園
2 火	休園
3 水	休園 
4 木	
5 金	
6 土	
7 日	
8 祝	
9 火	新年会（りす、ひつじ、ぞう）、食事会（ひつじ、ぞう） 0才児健診（ひよこ）、誕生会（りす、ひつじ、ぞう）
10 水	
11 木	つくしんぼの会合同練習（りす、ひつじ、ぞう） 
12 金	視力検査（りす）
13 土	
14 日	
15 月	ちゅっちゅっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ） 誕生会（ひよこ、ばんび、うさぎ）
16 火	ピカピカデー
17 水	
18 木	つくしんぼの会合同練習（りす、ひつじ、ぞう） シルエット劇場（ぞう）
19 金	クッキング（ぞう）
20 土	歯科講習会、クラス懇談会（全クラス）
21 日	
22 月	ちゅっちゅっこ（りす、ひつじ、ぞう）
23 火	
24 水	つくしんぼの会合同練習（りす、ひつじ、ぞう） 
25 木	
26 金	
27 土	
28 日	
29 月	なかよし広場 ちゅっちゅっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ）
30 火	つくしんぼの会練習見学日（りす、ひつじ、ぞう） 写真撮影（ぞう）
31 水	※「豆まき」は、2/1に変更になりました